

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2023年 第11週（3月13日～3月19日）

今週のコメント

～感染症予防の基本～ 咳エチケット、手洗いが重要

定点把握感染症

「RSウイルス感染症 更に増加」

第11週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,459例であり、前週比1.4%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、突発性発しん、流行性角結膜炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ5.66、0.64、0.62、0.18、0.17である。

感染性胃腸炎は前週比5%減の1,103例で、南河内9.50、中河内7.55、堺市6.56、泉州6.05、三島・大阪市北部6.00であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は29%増の124例で、大阪市南部1.56、大阪市西部1.20、北河内1.00である。

RSウイルス感染症は20%増の121例で、大阪市西部1.90、大阪市北部1.79、北河内0.88であった。

流行性角結膜炎は80%増の9例で、三島・泉州0.50、大阪市東部0.33である。

インフルエンザは37%減の1,554例で、定点あたり報告数は5.21であった。すべてのブロックで警報レベル終息基準値10を下回り、南河内7.79、北河内7.03、泉州6.27、中河内5.32、堺市4.82である。

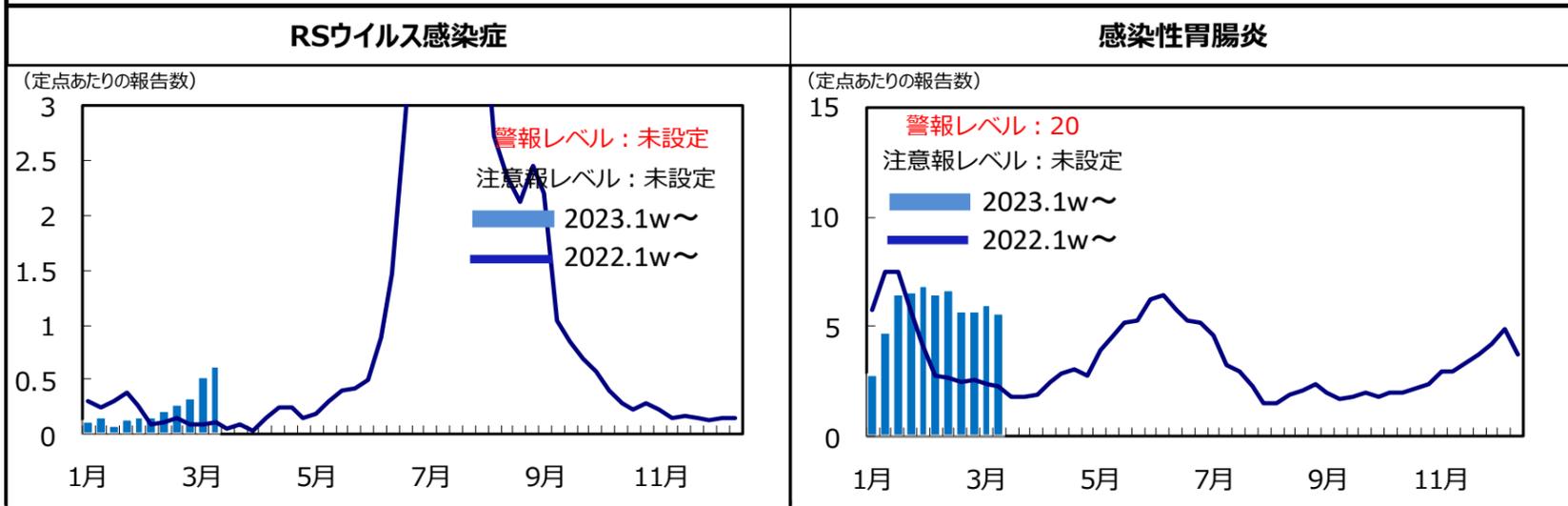


表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2023年 第11週3月13日～3月19日）

第11週の順位	第10週の順位	感染症	2023年 第11週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2022年 第11週の 定点あたり 報告数	2023年第11週の 年齢別 患者発生数 最大割合
1	1	感染性胃腸炎	5.66	5%減	2.19	4歳_14%
2	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.64	29%増	0.13	5歳_18%
3	2	RSウイルス感染症	0.62	20%増	0.10	1歳未満_34%
4	4	突発性発しん	0.18	44%増	0.24	1歳_56%
5	5	流行性角結膜炎	0.17	80%増	0.04	20歳以上_78%
参考		インフルエンザ （インフルエンザ定点報告疾患）	5.21	37%減	0.00	10-14歳_21%

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

第11週のコメント

～サル痘（mpox）～ 2023年全国で増加傾向にあり、第11週に大阪府で初めて報告された

全数把握感染症	
サル痘（mpox）	
<p>サル痘（mpox）は、サル痘ウイルス（Monkeypox virus）による急性発疹性疾患である。(i) 主に感染した人や動物の皮膚の病変・体液・血液に触れた場合（性的接触を含む）、(ii) 患者と近くで対面し、飛沫に長時間さらされた場合、(iii) 患者が使用した寝具等に触れた場合等により感染する。人々が長期間、頻繁に密接に接触する集会は、サル痘の感染リスクを助長する可能性があり、集会参加者や主催者へ向けた感染拡大防止の注意喚起や啓発活動を積極的に実施することが重要である。2022年1月1日以降、2023年3月13日までに世界の110の国と地域から86,496例が報告されている。日本国内では2023年3月20日現在、59例報告されており、全て男性の症例である。第11週に大阪府で2例が報告された。</p>	<p>国内における受診週別の症例発生状況（2023年3月22日現在 n=59） ※グラフは大阪府感染症情報センターホームページより抜粋</p> <p>サル痘（mpox）の多国間への感染の拡がりについて 大阪府感染症情報センター サル痘について 厚生労働省</p>

表2. 大阪府全数報告数（2023年 第11週3月13日～3月19日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ＞【週報】＞全数把握疾患 をご覧ください。）

疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1						1		16
4類感染症	E型肝炎	1							1	2
	サル痘	2				2				2
5類感染症	アメーバ赤痢	2							2	11
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1			1					26
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1							1	5
	侵襲性肺炎球菌感染症	1			1					25
	梅毒	11			1				10	354
	破傷風	1			1					1
新型コロナウイルス感染症	2,775	2020年1月以降累計 2,822,170								
結核 (2023年1月分)	結核 新登録患者数：49名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 18名) (府内累積報告数 49名、内 肺・喀痰塗抹陽性 18名)									

(2023年3月21日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。

詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降』の情報をご覧ください。